

第1部会：安心・安全に関すること

分野に対する考え方	
“じっとしてるより、まず、行動！” “まちの安全・安心は、ご近所さんとのあいさつから” “安全・安心なまちづくりの仲間を増やそう”	
提言	主体
防犯・治安	
提言1 現在地認知システムのPR	市民・行政
提言2 警察OBによる街の見回り強化	市民・行政
提言3 地域パトロールカー運用の担い手づくり	市民
提言4 地域住民による安全マップづくり	市民・事業者・行政
提言5 防犯・治安活動のわが地区自慢コンテスト	市民
提言6 「空き巣警戒中」プレートの全市拡大	市民
提言7 門灯の点灯運動	市民
提言8 不審者への声かけ運動	市民・事業者
提言9 防犯バンダナを巻いた犬の散歩	市民
提言10 ウォーキング防犯活動	市民
提言11 防犯ボランティアの啓発活動やリーダー研修会	行政
防災	
提言12 防災基本情報個別チェックシートの作成	市民
提言13 地域対抗炊き出し大会	市民
提言14 防災器具の点検	市民
提言15 耐震改修・建替低利融資	行政
提言16 安心できる建替事業者情報の提供	市民
提言17 寝屋川市美しいまちづくり条例啓発ソングによるPR	市民
提言18 夜間防災訓練	市民・事業者・行政
地域力・コミュニティ	
提言19 地域内の組織に関する整理・統合	市民・行政
提言20 防災コミュニティづくり	市民・事業者・行政
提言21 単身者向け地域活動相談窓口の設置	市民
提言22 地域活動の人材募集に関する広報支援	市民・行政
安全・安心イメージ	
提言23 戦略的なパブリシティ（広報・宣伝）の実施	市民・行政
提言24 市キャラクター「はちかづきちゃん」のPR	市民・事業者・行政
提言25 安心できる光や音などの目印の検討	市民・事業者
重点提言	
提案モデル事業	
地域防犯マップ作成事業	
寝屋川市版コンビニSS（セーフティステーション）事業	
ねやがわ市民防犯ネットワーク事業	

第2部会：福祉に関すること

分野に対する考え方	
ねやがわ24万おせっかい市民の創造	
提言	主体
第1ステップ:分野を超えてボランティア人材を育む市民活動として、おせっかいにも『おせっかい学会』を私たちが設立し「おせっかいさん」の増殖に取り組みます。	
提言1 おせっかい学会は市民組織として、発起人は「福祉部会」から広げ設立します。	市民
提言2 ボランティアの育成と仕組みの確立：『キツツキさん』の資格制度の確立と推進	市民
提言3 「ボランティア推進課」の設置	行政
提言4 ボランティアの情報提供、募集、宣伝等の強化とシステムづくり	行政
提言5 ボランティア手帳の発行	協働
提言6 ボランティアの回数によりポイントを貯めて、ボランティア地域通貨の発行、表彰等	協働
提言7 高齢者、子育て、障害者などが集まるサロン等の活動支援と推進など	協働
第2ステップ:ねやがわ福祉ナンバーワンになろう	
提言8 近隣住民のネットワークづくり（安否確認等のシステム）	市民
提言9 地域での声かけや挨拶運動の更なる推進	市民
提言10 寝屋川ブランド戦略として取り上げる	行政
提言11 高齢者に対する生活自立支援の推進	行政
提言12 寝屋川ブランド戦略を協働で作成し、アピール	協働
第3ステップ:ユニバーサルデザイン都市をめざして	
提言13 駅前の不法駐車や駐輪をなくす等、利用マナーの向上	市民
提言14 民間施設及び公共施設（駅舎、道路、公園等）にユニバーサルデザインを推進	行政
提言15 ユニバーサルデザインの事例紹介、PR	行政
提言16 民間施設の表彰制度	行政
提言17 「CATV」の導入による情報提供と啓発	行政
提言18 バリアフリー推進での意見交換	協働
提言19 ユニバーサルデザインの研究会の設置及び協議、推進	協働

第3部会：教育に関すること

分野に対する考え方	
教育しやすいまち、子育てしやすいまち 「ゼーんぶ楽しもうよ！同じやるならまず参加しよう！チャレンジ」 みんなで楽しめる、元気で明るいまちづくり	
提言	主体
テーマ 親の教育	
提言1 子どもの目線をさがす（子どもが何に興味を持っているのかを調べる）	市民・行政
提言2 親層の教育は、会場は生活に近い施設、手法はメディアを活用する	市民・行政
テーマ 学校内での教育	
提言3 休日の校庭の有効活用のため校門の開放を目指す	行政
提言4 ようこそ先輩方式で、各学校の先輩の話を聞く機会を設ける	市民・行政・その他
テーマ 地域との連携	
提言5 サークル間の交流	市民・行政・その他
提言6 子ども間の交流	市民・行政
提言8 一般市民と子どもとの交流	市民・行政・その他
提言9 高齢者と子どもとの交流	市民・行政
提言10 一般市民と高齢者との交流・役割分担	市民・行政
テーマ 共通、複数の立場の連携	
提言11 みんなで楽しもうねやがわ -え・が・お- ねやがわの「子ども」を中心に、「家族」以外に「寝屋川市」、「学校」、「産業」、「地域」が連携を進める	市民・行政・その他
提言12 元気で明るい街づくり -ねやがわクラブ- 団塊世代が中心に活動し、また、市民活動センター登録団体を始め各種のサークル、団体、グループなどとの協働を図るとともに、行政の諸機関の積極的な協力支援をおおぐ	市民・行政
重点提言	
（仮称）ねやがわクラブ え・が・お 第三者機関として、団塊世代、各種のサークル、団体、グループ、行政の諸機関の積極的な協働を中心に、「家族」以外に「寝屋川市」、「学校」、「産業」、「地域」が連携を進めます。その連携の基礎を「第五次寝屋川市総合計画策定に係るまちづくりワークショップ」が担います。	市民・事業者・行政・その他

第4部会：都市計画に関すること

分野に対する考え方	
市民と行政の協働により、今あるものを有効活用し、安全・安心でゆとりと活力にあふれた生活都市の実現	
提言	主体
不法駐輪をなくし、快適で安全ですっきりした道路空間を創出	
提言1 萱島駅北側の駐輪所など駅から少し離れているとほとんど利用されていないため、無料にして不法駐輪の自転車を誘導する。	協働
提言2 「不法駐輪除去 指導員」を制度化して、ボランティアで不法駐輪車両を撤去したり、無料駐輪場に誘導できるようにする。	協働
提言3 レンタサイクル・ステーションなどの整備により、「Myサイクル」から「レンタサイクル」に乗り換えて貰うことで、自転車総数を抑制するとともに、自転車の所有者と保管場所を明確にし、不法駐輪が発生しないようにする。	協働
水と緑の空間が子育て世代を呼び込むまちづくり	
提言4 公園で市民手作りのイベントを実施し、人を集め、公園を積極的に利用する。成田不動尊のラジオ体操のような名物広場づくり。	市民主導
提言5 公園の管理を利用者と近隣住民が主体になって行うことで、誰もが気持ちよく、きれいに使える環境づくりを定着させる。「My公園」	市民主導
提言6 せせらぎ公園など利用者が少ない公園は、利用しやすくなるようなアイデアを取り込み、人気公園にする。	協働
提言7 近隣の公園を災害時の一時避難場所とすることで、避難場所がたくさんある安全のまちイメージを創る。	協働
提言8 コンクリート3面張りの河川を自然に近い状態に改修する。	行政主導
美しい街並みづくりとまちのイメージ向上	
提言9 行政は公共空間の緑化を積極的に進め、市民は植栽の管理や清掃などを行うことで緑があふれるまちを創る。	協働
提言10 駅周辺を喫煙・ポイ捨て・駐輪禁止地区に指定し、市民による見回り隊を行政と警察のバックアップ付きで結成し、マナー向上を図ることでまちの美化を進める。	協働
提言11 建物の壁面・屋上などを緑化する。	協働
提言12 みんなでまちを綺麗にするという意識を醸成する。皆で毎日ゴミを一つ拾えば綺麗なまちが実現するなどまちの整理整頓をすすめる。	市民主導
歩いて暮らせるまちづくり	
提言13 タウンくるルートや便数の充実によりバスの利便性を高めるとともに、市民も積極的に利用するよう心がけることで、公共交通システムを維持する	協働
提言14 拡幅が困難な道路は一方通行等にして、歩行者・自転車の空間を確保する。「道路幅 幅だけの道の使い道」(標語)	行政主導
提言15 平坦な地形を生かし、自転車のまちにする。自転車走行空間の確保のほか、歩行者との共存のためのマナー向上、レンタサイクルの充実、駐輪場の整備・有効活用など総合的な自転車環境の整備を行う。	協働
まちづくりでひとづくり	
提言16 これからは、市民と行政が協働でまちづくりに取り組み、多様化・高度化する生活ニーズに応えていかなければならない。そのためには市民や企業等がまちづくりに関心を持つことが第一であり、行政は積極的にまちづくりに関する情報を発信するとともに、協働のまちづくりを進める中でひとづくりをする必要がある。	協働

第5部会：産業・環境に関すること

分野に対する考え方	
<p>思いやりがあり地域と密着した産業のまち 自然環境の創出を通じたコミュニティの再生</p> <p>農 業： 地域に密着した都市農業のモデル地域に 商 業： 地域のニーズに対応した思いやりのあるげんき商業に 地場産業： 優れた地場産業の技術のPRにより市民が理解する 自然環境： 私たちによる川と緑の再生から地域のつながりへ ごみ問題： 資源の再利用と地域で協力したエコ活動を</p>	
提言	主体
農業の振興に向けて	
提言1 都市農業のモデルとして情報発信	行政主導
提言2 地場製品のPR	事業者主導
提言3 学校との連携・交流	協働
提言4 地元食材の活用	事業者主導
商業の振興に向けて	
提言5 高齢社会などへの対応	協働
提言6 ニーズの把握	協働
提言7 商店街の活性化	行政・事業者
提言8 地域通貨の活用	協働
地場産業の振興に向けて	
提言9 産業振興のための政策	行政主導
提言10 アンケート調査の実施	協働
提言11 優れた技術のPR	行政・事業者
提言12 市内工場の見学	協働
自然環境、環境保全の取り組み	
提言13 市民との協働による自然環境の保全	市民主導
提言14 積極的な緑化活動の推進	市民主導
提言15 自然環境保全活動のPR	協働
提言16 水路の再生プラン	協働
提言17 ホタル舞う水路の復活	協働
ごみ問題・リサイクル活動	
提言18 小中学校との連携	協働
提言19 「協力にお礼」の看板設置	協働
提言20 ごみを出さない運動の徹底	協働
提言21 ポイ捨ての規制	行政主導
提言22 身近なところからの清掃活動	市民主導